

教科名〔 理 科 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
物理	3 単位	3 学年理系 選択者	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	物理 の内容をさらに発展させてより深く物理的思考を身につけるようにする。
使用教科書・副教材等	高等学校物理 (第一学習社)

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1 .学習活動の特記事項 2 .副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第 1 学 期	第 章 電気と磁気 第一節 電場と電位 電場 電位 コンデンサー	4 ・ 5	電場、電位の内容を理解し、クーロンの法則が使えるようになる。 コンデンサーの原理、接続に関して理解できるようになる。		第 1 学 期 中 間 考 査		○		○
	第二節 電流と磁場 電流					○	○		○
	第二節 電流と磁場 磁場 電流が受ける力 第三節 電磁誘導と交流 電磁誘導 交流 電磁波	6 ・ 7 ・ 8	磁石、磁場、磁力線に関して理解する。 ローレンツ力について理解する。 電磁誘導の法則に関して理解し、問題が解けるようになる。		第 1 学 期 期 末 考 査	○	○		○
第 2 学 期	第 章 物質と原子 第一節 原子、分子の運動 物質の三態 気体の法則 気体の分子運動 気体の状態変化	9 ・ 10	大気圧、気体の法則について理解し、問題が解けるようになる。 熱力学第一法則に関して理解できるようになる。		第 2 学 期 中 間 考 査	○	○		○
	第 章 原子と原子核 第一節 粒子性、波動性と原子の構造 第二節 原子核と素粒子 原子核の構造	10 ・ 11 ・ 12	光が波の一種である事を理解する。 放射線の種類、原子核反応に関して理解する。		第 2 学 期 期 末 考 査	○			○

第 3 学 期	第 章 力と運動 第一節 平面の運動と運動量 運動量と力積 運動量の保存	1 ・ 2 ・ 3	運動量と力積の関係について理解する。 運動量保存の法則が使えるようになる。		学年末考査	○			○
	【1・2・3学期における課題・提出物等】 課題プリント(ほぼ毎時間) 夏休み，冬休み課題 実験レポート など								
【1・2・3学期における評価方法】 定期テスト，平常点から総合的に評価する。									